

事務局報告

第99回（2025年度第1回）幹事会 議事要録

日時：2024年12月6日（金） 15:00～17:10
 場所：学習院女子大学戸山キャンパス2号館
 出席者：百原会長、上條庶務幹事、佐々木会計幹事、渋谷広報・涉外幹事、浦行事委員長、柳原行事副委員長、吉田編集委員長、大山副編集委員長
 報告事項
 総会資料の読み合わせを行った。

審議事項

- 佐々木会計幹事よりワーキンググループ（佐々木尚子会計幹事、鈴木伸哉会員、上中央子会員）の結果が報告された。2018年度から2023年度の会計資料を時系列に沿って整理・検討した結果、別途会計として分離している809,472円が学会のものであることが確認できた。
- 吉田編集委員長より、会誌編集の進捗状況が報告された後、責任著者、役割分担を明記するための投稿規定の改訂案が示された。また、優秀発表賞の再受賞について制限はないことが確認された。

第100回（2025年度第2回）幹事会 議事要録

日時：2025年4月7日（月） 18:30～20:20
 場所：Zoomによるオンライン会議
 出席者：百原会長、上條庶務幹事、佐々木会計幹事、渋谷広報幹事、浦行事委員長、吉田編集委員長、大山副編集委員長

報告事項

- 2025年3月31日現在の会員数が報告された。会員動向：名譽会員1名、賛助会員1社、一般会員229名（+2名）、シニア会員35名、学生会員37（+14）名、団体会員2団体であった。
- 会計幹事より会費納入状況が報告された。
- 庶務幹事より国際会議での参加発表への補助について、審査の結果、申請のあった1名に対し10万円を補助することが確認された。また、助成者の決定について、HP上で公開し制度について広報していくことが確認された。
- 行事委員長より、第39回東京大会（学習院女子大学）について、シンポジウム100名（うち会場64名、オンライン36名）、大会参加者84名であったこと、第52回談話会（国立科学博物館）で10名定員に対し13名（一般会員3名、学生会員3名、非会員8名）の参加が報

告された。なお、談話会の対象年齢については今後担当者と予め協議して広報することが申し送られた。

- 編集委員長より第10回優秀発表賞について、選考の結果、4名に決定された点が報告された。なお、選考方法（採点方法）について、一部変更があった点が報告された。
- 編集委員長より植生史研究の編集状況について、第33巻第1号が一部、査読後修正待ちであること、第33巻第2号の準備中であることが報告された。

審議事項

- 編集委員長より優秀発表賞の審査条件について、副賞の対象を考慮し、筆頭著者が学生である場合、責任著者を指導教員のほか筆頭著者の学生を加えた複数でも可とする方向で了承された。
- 編集委員長より植生史研究のJ-STAGE公開時期について、昨今の学界情勢を鑑み、これまでの会誌PDFのエンバーコ期間について引き続き継続するか、即時公開するか、次号のニュースレターに併せてアンケートを実施することとした。
- 行事委員長より第53回・第54回談話会および第40回大会（岡山）について、準備状況について順調に進んでいる点が報告された。談話会については第四紀学会との共催のため、費用をどこまで負担するか引き続き調整することとした。
- 広報・涉外幹事より次号ニュースレターの内容について、大会の内容が固まり次第、発行することが了承された。
- 庶務幹事より第8回論文賞について、審査スケジュールを審議し、了承された。
- 庶務幹事より第15期会長選挙および評議員選挙の準備について、選挙スケジュール、方法、公示内容が説明された後、審議、了承された。

第101回（2025年度第3回）幹事会 議事要録

日時：2025年7月16日（金） 18:30～20:20
 場所：Zoomによるオンライン会議
 出席者：百原会長、上條庶務幹事、佐々木会計幹事、渋谷広報幹事、浦行事委員長、柳原行事副委員長、吉田編集委員長、大山副編集委員長

報告事項

- 庶務幹事より2025年5月31日現在の会員数が報告された。会員動向：名譽会員1名、賛助会員1社、一般



- 会員 228名 (-1) 名、シニア会員 36名 (+1)、学生会員 40 (+3) 名、団体会員 2団体であった。
2. 会計幹事より会費納入状況が報告され、比較的順調である点が報告された。
 3. 編集委員長より植生史研究の編集状況について、第32巻第2号を刊行、第33巻第1号を準備中である旨が報告された。
 4. 行事委員長より第40回大会(岡山)、第53回談話会について、大会ホームページの開設準備中、8月前半をめどに、岡山大会の第二報の内容を固めることが報告された。前回の議論の結果をうけて、学生と非会員の大会参加費についての方向性が示された。
 5. 庶務幹事より会長・評議員選挙結果について、7月7日付で結果が公示されたことが報告された。また次期会長、評議員についても決定したことも報告された。
 6. 庶務幹事より第8回論文賞について、審査委員会が立ち上がり、審査委員長が決定、近々に審査が始まることが報告された。

審議事項

1. 庶務幹事より論文賞審査委員の内規について、論文賞審査委員に編集委員長および副編集委員長を含まないことを<論文賞に関する内規>に明記する案を作成し、10月の幹事会で諮ることが了承された。
2. 編集委員長より特集号の編集作業について、オーガナイザーを臨時編集委員として任命することが提案され、了承された。
3. 編集委員長より会誌のオープンアクセス化に関するアンケート調査について、その内容が検討された。次号のニュースレターで案内し、郵送・グーグルフォームの双方で実施することが了承された。
4. 広報・渉外幹事より次号ニュースレターの内容について、大会の内容が固まり次第、発行することが了承された。
5. 次期幹事について、庶務副幹事などの人数増加について検討された。

会員動向(2024年10月～2025年6月)

新入会員(敬称略)

- 大原脩也(学生) 大阪公立大学
 井原佑弥(学生) 大阪公立大学
 小久保竜也(学生) 東京大学
 森 将志(一般) 株式会社パレオ・ラボ
 野田純花(学生) 京都府立大学
 高野龍也(学生) 京都府立大学
 山本麻結(学生) 昭和女子大学
 山崎華乃(学生) 昭和女子大学

高橋文香(学生) 昭和女子大学
 名取美季(学生) 昭和女子大学
 鳥井夏希(学生) 島根大学
 井沢志穂(学生) 國學院大學
 越 娜(学生) 東北大学
 王 欣怡(学生) 日本大学
 森 貴教(一般) 新潟大学
 酒井恵祐(一般) 山形大学
 志賀秋仁(学生) 千葉大学
 本田 花(学生) 千葉大学
 太田 圭(一般) 東京大学
 木村 健太郎(学生) 千葉大学

退会会員(敬称略)

本間 晓、菅原弘樹、柴田昌三、水村直人、米林 伸

第14期日本植生史学会役員

(任期: 2023年10月1日～2025年9月30日)

- 会長: 百原 新
 評議員: 江口誠一、佐々木由香、那須浩郎
 会計監査: 井上 淳
 幹事: 上條信彦(庶務)、佐々木尚子(会計)、渋谷綾子(広報・渉外)
 編集委員会: 吉田明弘(委員長)、大山幹成(副委員長)
 行事委員会: 浦 蓉子(委員長)、柳原麻子(副委員長)
 自然史学会連合担当: 藤井伸二(～2024年4月)、三宅尚(2024年4月～)

各種連絡先

入会・異動・退会・講読の申し込み
 (バックナンバー購入、メーリングリストアドレス登録・変更、メーリングリストへの投稿記事)
 ☎ 169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12
 新宿ラムダックスビル
 (株)春恒社 学会事業部内 日本植生史学会事務局
 TEL 03-5291-6231 FAX 03-5291-2176
 E-Mail: hisbot-office01@shunkosha.com

その他の連絡先は、以下の通りです。

連絡・問い合わせ、転載許可申請、シニア会員申請
 庶務幹事 上條信彦
 ☎ 036-8560 弘前市文京町1番地
 弘前大学人文社会学部
 TEL 0172-39-3273 FAX 0172-39-3273
 E-mail: hbmain@hisbot.jp

雑誌投稿に関する問い合わせ、企業広告送付先
編集委員長 吉田明弘
E-mail: hbjournal@hisbot.jp

ホームページや企業広告に関する問い合わせ
広報・渉外幹事 渋谷綾子
E-mail: hbnews@hisbot.jp

査読者への謝辞

植生史研究第33巻に投稿された論文等は下記の方々に査読していただきました。記して御礼申し上げます。

池田重人 江口誠一 工藤雄一郎 鈴木三男 林 尚輝
井上 淳 大山幹成 佐々木尚子 高岡貞夫 安江 恒